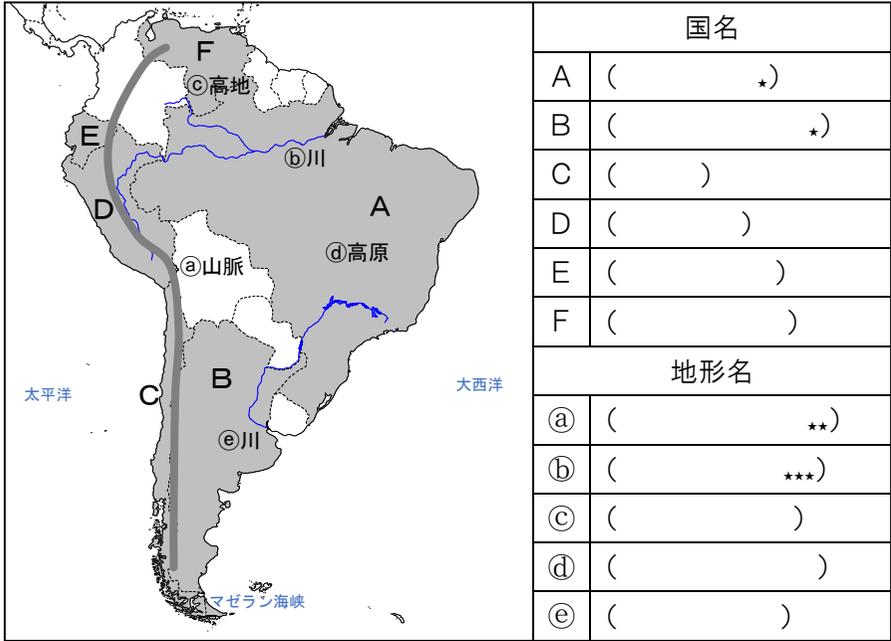


1 南アメリカ州の自然環境

○高地と低地が織りなす地形



南アメリカ大陸：日本から見て地球の反対側

太平洋側：6000mを超える山々がそびえる()が南北に連なる
→世界最長の山脈で、北のベネズエラから南のチリまで 7500kmにおよぶ

大陸北部：()があり、その南側に平坦なアマゾン盆地が広がる

大陸東部：なだらかな()が広がる

()：赤道の近くを西から東に流れ、川幅が広く、流域面積は世界最大
→大きな船も川をさかのぼることができ、外国からの船もやってくる

<世界の面積・人口に占める南アメリカ州の割合(2018)>

	アジア	ヨーロッパ	アフリカ	北アメリカ	南アメリカ	オセアニア
面積 1億3009万km ²	23.9%	17	22.8	16.4	13.4	6.5
人口 76億3109万人	59.8%			9.8	16.7	7.6

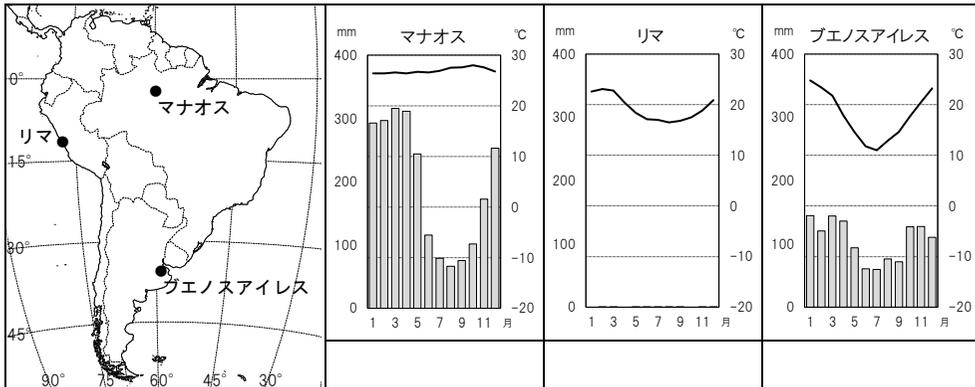
南アメリカ 5.6
※ロシアはヨーロッパ州に含まれる

○緯度と標高で異なる気候

南アメリカ州の気候：熱帯から寒帯までのさまざまな気候が見られる

→特に熱帯の地域が広く、南アメリカの面積の半分以上を占める

<南アメリカ州の主な都市の雨温図>



アマゾン川流域：世界最大の()が広がり、数多くの動植物が生息

アンデス山脈：多くの人々が山あいにある高原や盆地で暮らす

→赤道に近い地域では標高が高くても暮らしやすく、標高 2000m以上の高地に大都市が発達

ラプラタ川の河口付近：()と呼ばれる大草原が広がる

ペルーからチリの北部にかけての太平洋岸、アルゼンチンの南端：乾燥帯が分布

南アメリカ州の南端：寒帯が分布

→アルゼンチンとチリにまたがる山岳地帯には氷河が見られる